

情報経営科

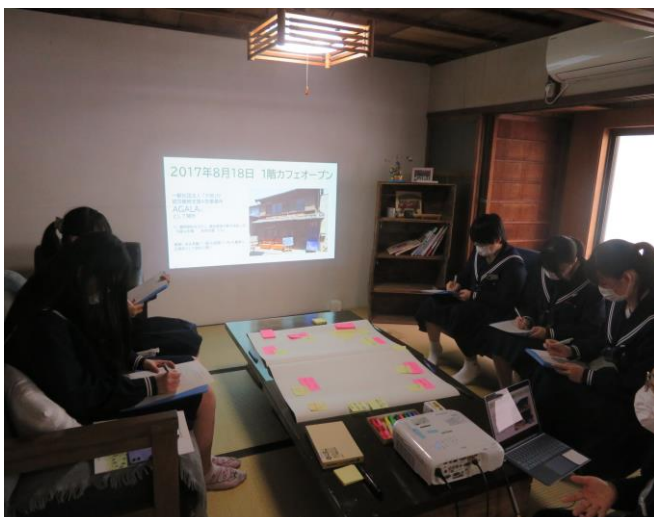
2023課題研究スタート！

～地域の空き家の現状を研究～

4月25日（火）情報経営科の集大成である課題研究活動がスタートしました。地域課題研究班は、古民家を利活用した多世代交流古民家 AGALA にて活動を開始するのが恒例になりました。これまでに「高齢者がすみやすいまちづくりとは」「コロナ禍で浮き彫りになった地域課題」「貧困と格差により地域リスク」等の研究テーマと向き合い、研究内容について地域の方々に発表する機会も頂いてきました。今年度は、「地域の空き家の現状と課題」をテーマにしました。高齢化、核家族化が進み、空き家は増加傾向にあります。放置されると、防災、防犯、衛生、景観等の面から地域住民にとって不安要素となり、深刻な社会問題にもなっています。そうした現状と向き合いながら課題を整理し、提言を出せるよう頑張ります。

一方で、空き家を活用したリノベーションの成功事例もあります。有田市でもそうした取り組み事例が紹介されています。特に、有田に移住されてきた方がアクティブに空き家を利活用して町おこしにつなげているとのことを聞きました。ぜひ、高校生がそうした思いを伺い、地域のキーマンからフロンティア精神を学んで欲しいと思います。

今年度も有田市社会福祉協議会や有田市役所はじめ地域の方々からご指導いただきながら、年度末の発表に向けて、精力的に取材を重ねていきたいと思っています。その過程で、世代の異なる多くの地域の方々との出会い、刺激のある学び合いの一年間になることを願っています。



AGALA でのディスカッション



今年度の地域課題研究班メンバーです